



特定非営利活動法人日本冒険遊び場づくり協会
2019年度 活動団体応援プログラム 活動報告書
〔つくば de プレイパークひろめ隊〕（茨城県つくば市）

【団体紹介 <http://bouken-asobiba.org/play/asobiba-214.html>】

1年間の活動の概要

昨年からの継続で毎月第一日曜日の午前中「つくいちプレイパーク」を中央公園（都市公園）で開催。常連さんもかなり増えてきた。

3月につくば市から他の都市公園での開催を打診され、メンバーが近くに住む「研究学園駅前公園」で5月より「きつつきプレイパーク」を開催。毎月1回であるが、放課後プレイパークとして定着しつつある。

また11月13日の「県民の日」には初の校庭プレイパークを市立葛城小学校で実施。火も使う「フルバージョン」のプレパとなり、また新しいつながりもできた。

次の1年間でチャレンジしたいこと！

学校でのプレイパークの拡充とメンバーの拡大。今年につくば市の助成金が受けられる最後の年となるので、市の事業として継続できるよう働きかけていきたい。

【運営メンバーから一言！】

毎月のつくいち、きつつきの他に単発でのオファーもあり、また各地での自主的な運営もスタートできそうになってきました。今年は take off の年に！

（代表 浅野英公子）

【協会から応援メッセージ！】

「ひろめ隊」のプレイパークの常連である友人から頂いた声です。10数名のメンバーが皆「地域の親」として温かく見守る「ひろめ隊」だからこそそのメッセージだと思います。

『ついつい口を出したくなってしまいう事はたくさんあるけれど、出来る限り親は遠くからこっそり見守りたい。いろんな人と関りながら、子どものペースで楽しんで成長して欲しい。知っている大人がたくさんいる「つくいち&きつつき」はそれが叶う貴重な場所だなあと思う』

（地域運営委員（茨城） 山岸主門_ししょう）



▲きつつきプレイパークにて（2019年8月24日開催）
市提供の物置小屋を子どもたちが染め上げました。

活動団体応援プログラムは、各地の冒険遊び場づくりを全国の仲間たち（協会）が応援するプログラムです。
参加をご希望の方は、日本冒険遊び場づくり協会までお問い合わせ下さい。【協会HP】 <http://bouken-asobiba.org>